ふかまちのまど

第164号　08年01月1日
発行元　深町町内会連合会
連絡所　63－3882

年頭のご挨拶

町内会連合会
会長　秋本賢治

新年明けましておめでとうございます。

町内の皆様方には、ご健勝にて希望に輝く新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は町内会連合会運営及び活動、行事（出会い作業、運動会、盆行事、敬老会、市民体育大会、他……）に町民の皆様のご理解とご支援、多大なるご協力を頂き無事に終えることが出来ました。各講委員、体育委員、各種団体、関係機関、町民の皆様に心より感謝申し上げます。

本年も町内会連合会の活動は恒例の諸行事と町内全体への課題に取り組み、明るく住み良い深町を目ざして頑張って行きますので、町民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様のご健康とご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶とします。▲▲

尚寿会だより

忘年会開催

尚寿会会長　幸谷　満夫

十二月十八日十時より、恒例の忘年会を深町町民会館で開催しました。

例年忘年会は日帰りで温泉、観劇旅行を計画し実施していたのですが、今年は趣向を変え、より多くの会員に参加して戴く為に町民会館で開催しました。

まず始めに、市役所保健福祉課、児玉保健師より「転倒、骨折予防について」足腰を強くする貯筋体操の基本動作について指導して戴き、楽しく体をほぐしました。この勉強会により筋力トレーニングは、達者な毎日を送る秘けつである事を学びました。

続いて、会食前のゲーム大会。玉のせゲームと公式輪投げ大会、皆さん、おおいにハッスルされ、日頃のストレスを解消されたものと思います。総合成績は次の通り。（上位三位のみ紹介）

一位　乗兼　光枝さん
　　乗兼　義之さん
三位　助永　三郎さん
　　（両者同点）

深小だより

綸言汗の如し

りんげんあせごとし

深小学校長
山本惠司

中国の『礼記』の緇衣（しい）篇にこんな言葉があります。「王の言は糸の如くなるも、其の出ずるや綸（りん）の如し」また、『漢書』の劉向（りゅうきょう）伝にも「令を出すこと汗を出すが如し」という言葉があります。

この二つの典故から、【綸言汗の如し】という言葉ができたそうです。綸言とは天子の言葉を指し、汗はいったん出ると引っ込めることができない。これと同じように、天子の言葉は一度出せば、取り返しはつかないし、二度と繰り返すわけにもいかない。という意味です。

一国一城の主は勿論のこと、企業や組織のトップともなるといい加減な発言をして、後で、「すまん、すまん、今の発言は間違っていたから、取り消すよ！」というわけにはいきません。それでは、トップとしての威信は地に落ちてしまいます。

昨年、日本では軽率な発言や勝手な放言をして、後で謝ったり取消しをする政治家や企業家が多かったように思います。

他人事ではなく、私も【綸言汗の如し】肝に銘じておきたいと思います。

今年もまた、深小学校の教育推進に対しまして、ご理解とご協力並びにご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

また、遅くなりましたが、昨年十二月九日の廃品回収に際しましては、地域の皆様方のご協力に心より感謝申し上げます。▲▲

お腹が空いていた所で、会食会に入り、高級弁当ではありませんが会話もはずみ楽しく、舌鼓をうたれ満足して戴きました。

最後にメーン・エベントのビンゴゲーム大会、景品は出来るだけ良い物を選んだ積もりですが？？？？皆さんに満足して戴いたものと思います。

今回の計画について、参加者も増え満足とは言えませんが総勢二五人、常日頃逢うことのない人々と久しぶりに逢い話が出来、楽しい一日を過ごす事が出来ました。

次回を楽しみに十四時閉会しました。

最後に、会場の準備及び後片づけをして戴いた皆さん有り難うございました。▲▲

「ふかまちのまど」　ホームページのアドレスは
http：//www.jcat.ne.jp/~fuka/top.html

女性会だより

女性会光年部だより

深町女性会　船本睦子

あけましておめでとうございます。

平成二十年（二〇〇八年）子年が始まり、今年も明るく元気に活動していきたいと思います。

女性会光年部は、少人数ではありますが、和気あいあいと活動しています。

昨年十二月十日（月）にピッコロで寄せ植えをしました。手順を説明してもらい、パンジー・ピオラ・ナデシコ・葉ボタンや、春に咲く小さな苗がたくさんあるハウスに入ると、ハウスの中ではたくさんの花が私達を待っていてくれているようでした。出来上がった鉢植えの花を思い浮かべながら花を選びました。ピッコロで働いておられる方に土を袋に入れてもらったり、寄せ植え鉢を運んでもらい気持ちよく協力していただきました。深町の中で活動しておられるピッコロの方と、女性会光年部のふれあいのひと時を過ごしました。

町民会館に帰って、よもやま話をしながらお茶を飲んで和やかな時を過ごし、次の活動計画について話し合いました。

今後の活動として

一月二十三日（木）深町女性会新年会

一月二十八日（月）女性会光年部料理講習会を予定しています。皆さんの参加をよろしくお願いします。又、九月から深小学校校門前で深町女性会が実施している「あいさつ運動」についても続いてよろしくお願いします。

一月十七日（木）・二月七日（木）・二月二十一日（木）・三月六日（木）の予定です。地域の方の応援をよろしくお願いします。▲▲

深町子どもを守る会

子どもをみんなで守りましょう

深小の子どもは
○午後四時頃下校します。
※日によって、異なることがあります。
○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。
○あいさつ、声かけをしましょう。

謹んでお悔やみ申し上げます

綱掛　忠士　様　七十歳
（下組一班）　十二月一日

深町各種団体一月行事予定

◆町内会連合会
▼ビーチボールバレー大会　二十日
◆下組町内会
▼総仏法要　十一日
◆消防団
▼出初式　六日
◆小学校・幼稚園
▼始業式　七日
▼集金日・貯金日　十日
▼体重測定㊏　十日
▼保健指導㊏　十七日
▼テーマタイム・英語活動　十八日
▼誕生会㊏　二十四日
▼避難訓練（地震）
▼新春ふれあい広場　二七日
▼ぴよぴよハウス㊏　二九日
▼租税教室　三一日
▼読書発表会
◆如水館中学・高校
▼中学入試　五日
▼始業式　七日
▼高校入試　二一日

町内会新規入会者紹介（十二月）

小澤　寛記　様（上組下成瀬講）
吉岡　和彦　様（下組五班）

展望席

鶴は千年亀は万年。鶴亀は長寿やめでたいことの象徴とされています。亀といえば、浦島太郎を思い起こされる人も多いと思います。浦島太郎は「日本書紀」「古事記」「万葉集」「丹後国風土記」に記録されており、浦島伝説が日本の各地に伝えられているようです。

助けた亀に連れられて「竜宮城」に招かれ、乙姫様と毎日楽しく過ごしていた太郎は、三年も経つと元の故郷へ帰りたくなりました。どんなに好きな者同士でも、飽きずに過ごせるのは三年が限度とか。以後は忍耐と我慢、修行の時代を迎えることになるのです。「三つ子の魂百まで」「石の上にも三年」「三年目の浮気？」「桃栗三年」・・三年という年月は、一つの節目、大切な期間、辛抱のしどころを意味するものと思います。

開けてはいけない「玉手箱」を開けた太郎。見てはいけない部屋の中を覗いて見てしまった「鶴の恩返し」の若い男。開けてはいけない、見てはいけないと言われると、余計開けてみたい、見てみたいのが人情。しかし、その約束を破ると想定外の悲劇が待っています。

約束を守りじっと我慢することが大事。「柚子の大馬鹿十八年」、柚子はじっと我慢強く待たないとなかなか実が生りません。蒔いた種の芽が出てくるのを待ち切れず、ほじくり返すと芽が出なくなります。何かと気忙しい世の中ですが、待てば海路の日和あり。新年を迎え、どっしりと腰を据えて激動と混迷の世相を、どげんかせんといかん。

深町六年史（二十五）

下組　小林　徳蔵

五十章　工事の安全を祈って

①安全祈願の儀式

a　三月四日、中組の中山に式場を設え、関係者一同が集い起工式を行ないました。みんな揃って工事の安全なることを祈りました。

b　列席者は、発注主の山中学園、工事に当たる建設業者、行政関係者、各級議会議員他多数でした。地元からは前章に記した方々でした。

c　地元町内会連合会の名前が無いことは、特に町外からの参列者の目には奇異な現象に映ったことと思われます。

②周囲の状況変化、加速

a　深町に、町内会連合会がなぜできないのかなどと、愚痴を言っている暇もない程まわりの状況は日々急速に変ってゆきました。

b　急場しのぎのようにして出来た山中学園移転深町協議会ですが、山中学園、清水建設、行政当局の信頼を得て、それに加えて町内の委任をも取り付けた唯一の組織としての責任を負っていました。

五十一章　舞台裏から見ると

①文字の記録

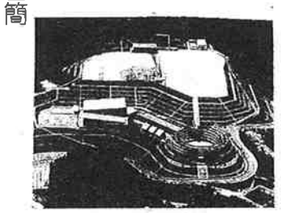
四月八日、山中学園移転深町協議会委員長小林徳蔵は、学校法人山中学園理事長山中幸平氏、並びに学園造成工事共同企業体作業所長秋友勇氏の両氏に宛て改めて書簡をおくりました。

書簡の内容は、去る三月十五日に口頭でお話した通りだったのですが、文字にして記録に残すためでした。

もう時効期間も過ぎたと思いますので告白しますが、この地域の世話をしていると、何が起きても不思議ではなかったのです。

ですから、少なくとも、山中学園、工事共同事業体、行政と、地元代表の協議会の間だけは、いささかもすき間があってはならぬという配慮があったのです。

②書簡



空から見た如水館高校

山中学園と当協議会の間で結ばれた（注、平四・十一・十二締結）協定書に準拠し、造成工事が支障なく着実に進捗いたしておりますことご同慶の至りに存じます。

さて、きょうは複雑になっています町内会と山中学園移転深町協議会との関係を明確にするために一筆したためております。

a　略（ここでは省略）

b　協定書二条（工事説明、協議）三項による話し合いは当事者に任せ、当事者の申し出のないかぎり、協議会執行部はタッチしません。

c　協定書四条（周辺整備）については町内会と共に当たります。

短歌、俳句、詩

中組　仲峠講　竹内ひろみつ

小春日に猫のポーズで背を反らし
まだ七十とわが身に聞かせ

この年も漸（ようや）く生きたと風呂の中
胸の疵撫（きずな）ぜ思い一入（ひとしお）

わが家から眺むる山々青空に
錦絵見るごと映（は）えて立ち居（お）り

▲▲

私が今、頑張っていること

如水館高校特進１Ｖ１
畑中　瑠璃子

私が如水館高校で頑張っていることは、勉強とクラブを両立することです。

まず勉強は定期テストももちろんですが、一番頑張っているのは毎朝ある小テストです。一学期はクラブに一生懸命で、家に帰ると寝てしまうことも多く、あまり勉強出来ていませんでした。でも今は、一つでも多く合格できるように、勉強方法を考えたりテスト日の少し前から勉強を始めたりするようになりました。だから二学期は合格する数が多くなり、まだ一回も不合格になってないテストもあります。

クラブは、中学校から続けているテニス部に入りました。中学校と高校ではやはりレベルもすごく違い、最初は大変でした。でも今では先輩とペアを組ませてもらい、団体戦のメンバーに入ることができました。団体戦では大会で三位になれてすごくうれしかったです。これからさらに勉強とクラブの両面で上を目指して頑張っていきたいと思います。

▲▲

③もっとも重要視するのは

山中学園移転深町協議会の目的は、協議書が守られて、如水館高等学校建設工事が安全、かつ無災害で進捗し予定通り新校舎が完成する日を迎えることにあります。当協議会は、町内外の各組織間の交錯する思いに配慮し、円滑な連携に努めて衝に当たります。

④補遺

a　わたしには、清水建設に対して全幅の信頼がありました。当初は、手さぐりでお話していたのですが、ある時雑談の折、広島支店に勤務するＫ課長の名が出てきたのです。Ｋ氏は三原二中卒、中学生時代は英語劇、暗唱大会に熱中、父君も市内で自営業営業中の真面目な方々ばかりの一家です。偶然なことながらＫ課長がいるならこの会社も真面目な会社に違いないと思いました。清水建設に頼めば何でも解決できると確信しました。

b　舞台裏の気苦労話の一端を述べました。

（次号へつづく）

▲▲

「地球温暖化」のはなし ①

中組　安藤志保

子どもの頃の暑さや冬の寒さを、ちょっと思い出してみてください。今とどんな違いがあるでしょうか？それぞれの年代によって違うと思いますが、夏の暑さは今ほどではなかった、以前はもっと雪が降っていたなど、感じておられるのではないでしょうか。

「地球温暖化」という言葉が一般に広く知られるようになり、この問題は、遠い未来のことや遠い国のことではなく、私たち自身が肌で感じる変化として表れてくれるようになりました。

例えば、最初に思い出してもらった気候の変化ですが、気温にするとどれくらいの差だと思いますか？答えは、この五十年間で０・６５℃の上昇。意外と小さな数字と思われるのではないでしょうか。それが二十一世紀の終わりには最大で６・４℃も上がると予測されているのですからとても深刻です。

気温が上がると生じる様々な問題や、どうすれば温暖化を止めることができるのか、など三回に分けて書かせていただきます。（次号へつづく）

▲▲

玄米のデトックス効果

深町阿弥陀平　丹花義晴

「玄米のデトックス効果が注目を集めている」お話です。

筍（たけのこ）を茹（ゆ）でる時、米ぬかを使いますね。この米ぬかには、フィチン酸というものが含まれています。そのフィチン酸の働きで、灰汁（あく）が抜けるんです。

このフィチン酸は、体内にたまった有害な重金属なども体外に出してくれることが、研究でわかりました。

なんかもやもやする時や、頭の働きがゆるくなった時とか、ぶつがでやすくなった時とか、街に出た子の調子が悪い時に、玄米食を一週間くらい続けてみてください。いい感じになるかもしれません。

また、玄米の力として、余分なコレステロールや糖分、発ガン物質などの有害物質の排出、糖尿病やガン、動脈硬化、脳卒中や心筋梗塞、難病、生活習慣病を防ぐ、血行を良くする、血管の老化、便秘を防ぐ、ダイエット効果があるなどなどが、言われています。

ただし、長期に続けるには、気をつけることがあります。玄米のフィチン酸は、良いミネラルも出してしまいます。それで、ミネラルなどの栄養を別に補う必要があります。

そして、玄米を食べる時は、一口で五十回以上噛んでください。噛むことで、頭の働きもよくなるんです。

深町のお米は、とてもおいしいですね。私の自慢のひとつです。深町の皆さんのご健康をお祈りいたします。

▲▲

ピッコロだより

利用者募集

新年あけましておめでとうございます。

二年目のお正月を無事迎えることができました。今年もよろしくお願いします。ピッコロへお花を求めて、訪れる方は毎年増え利用者、職員共、それを励みにハウスの中もフル回転に作動しています。

〝新年度利用者募集中〟

「ピッコロの苗は元気がいい。」

「とにかく安い。」との沢山の声を頂いております。一粒の種まき から苗を育てる―その喜びを一緒に体験しませんか？

障害を持っておられる方、ピッコロへ一度見学にいらっしゃいませんか？

植えたばかりの小さな苗も春には発芽し、花畑ができ、新たなお花がいっぱいになれば軽に見えるかと思います。

おいでお待ちしています。

▲▲